

## 1. はじめに

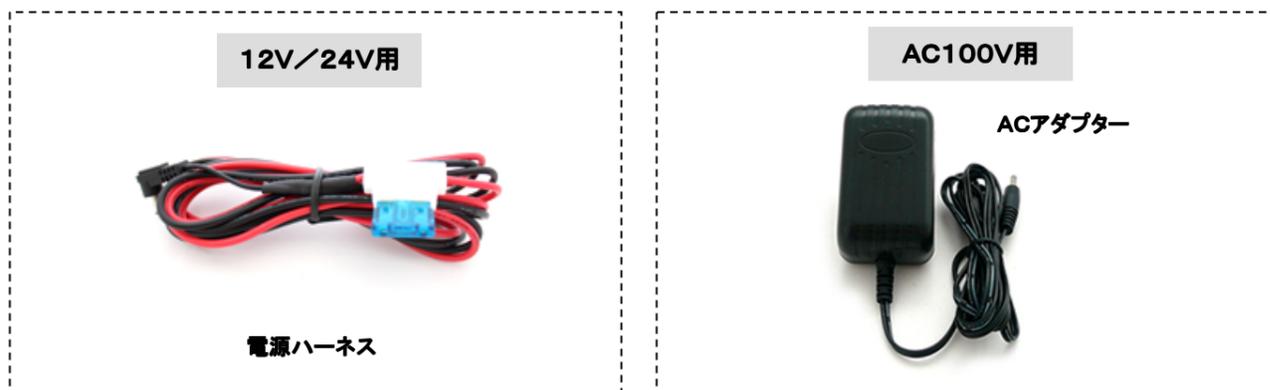
この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

## 2. 注意事項



- 以下の注意事項を無視し取り付けを誤った場合、使用者が重傷を負ったり死に至る危険性があります。
- 本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切ってください。このとき装置が発熱している場合がありますので直接手で触らないでください。
  - 本体は絶対に分解や改造をしないでください。
  - 受信機・リモコンは、防水ではありません。水濡れすると故障の原因になります。
  - スイッチの接点をAC100V等に使用される場合は、感電に十分注意してください。感電して死に至る危険性があります。
  - 本キットが原因で発生したお客様の損害は、当社では一切、賠償の責を負いません。同意できない場合は、取り付け前に規定に基づき返品してください。

## 3. 製品構成



### 【リモコンについて】

1個の受信機に最大6個まで登録可能です。スペアリモコンは出荷時、どの受信機にも登録されておりませんので、必ず登録作業が必要です。

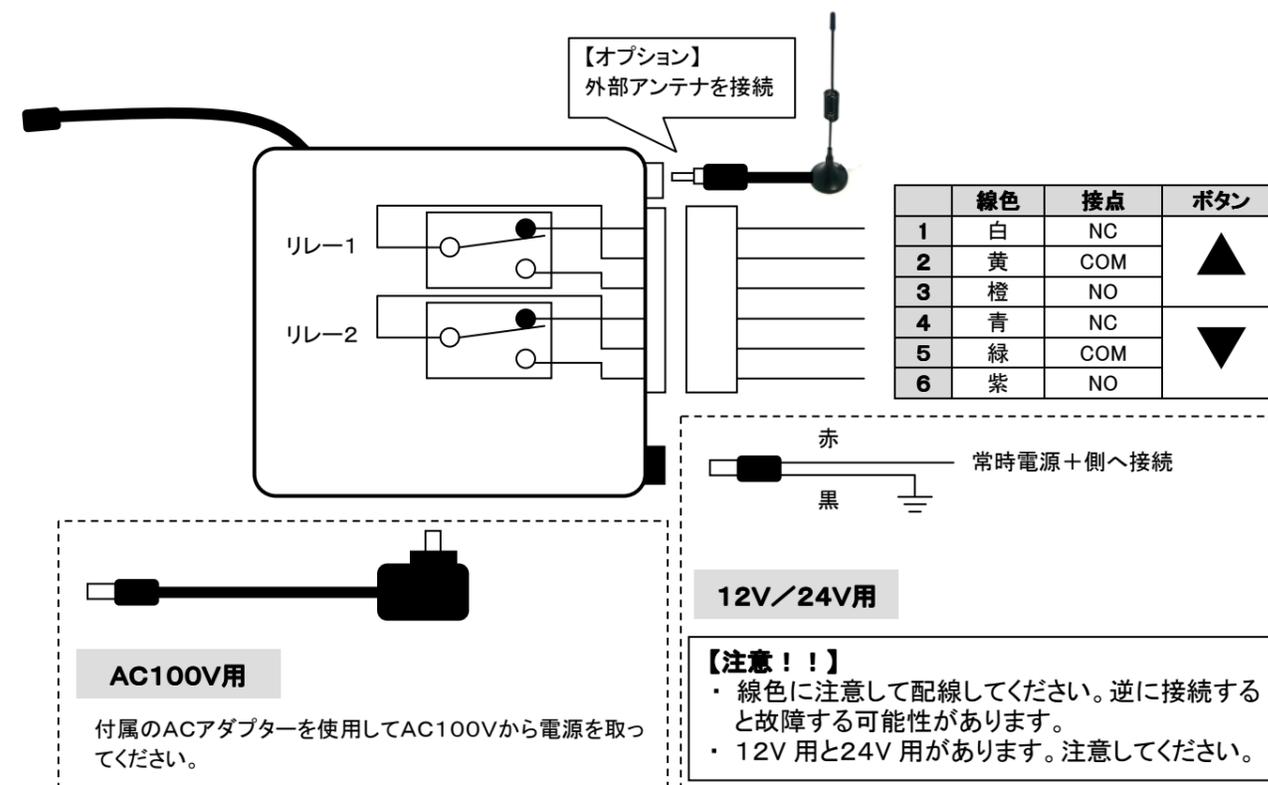
## 4. リモコン



## 5. 配線方法

裏面の動作説明や配線例も参考にいただき、用途に応じて配線してください。

**【注意】**  
各リレー電流容量は、5Aです。  
誘導負荷(モーター、ソレノイド、積車に应用等)を駆動する場合は、外付けリレーが必要な場合があります。

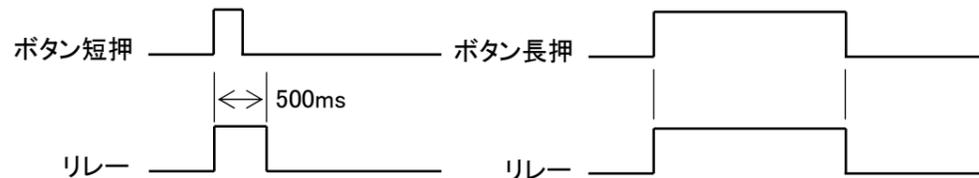


## 6. 動作説明

リレーが動作していない間は、COMとNCがショートし、COMとNOは離れています。  
リレーが動作すると、COMとNOがショートし、COMとNCは離れます。

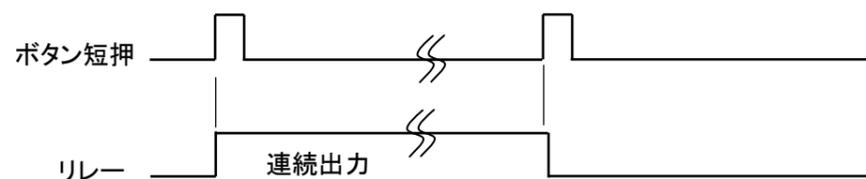
### 【タイプA】

ボタンを押している間、ボタンに対応したリレーが動作します。(最低動作時間 500ms)  
※ 電池の消耗を防ぐため、最大約 12 秒でオフします。長時間オンさせる場合は、タイプ B でご使用ください。



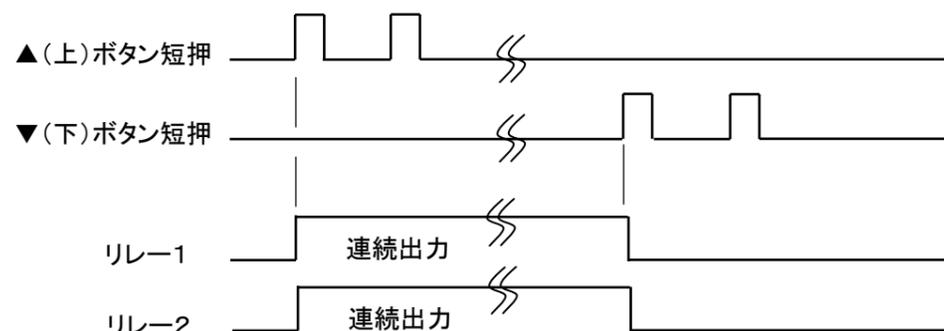
### 【タイプB】

タイプBは、ボタンを押すと対応したリレーがオンし、もう一度押すとオフになります。



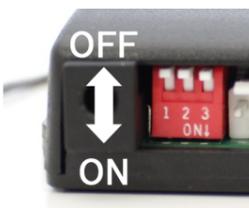
### 【タイプC】

タイプCは、▲(上)ボタンを押すと両方のリレーがオン、▼(下)ボタンを押すと両方のリレーがオフになります。  
リレーオン中の▲(上)ボタン押下、リレーオフ中の▼(下)ボタン押下は無視されます。



## 7. 動作タイプの設定

DIP スイッチで各種設定を変更できます。初期設定は、全てオフに設定されています。DIP スイッチ3をオンにした場合は、DIP スイッチ1・2の状態に関わらず、タイプCに設定されます。



DIP スイッチ	対応ボタン	対応リレー	ON	OFF
1	▲(上)	1	タイプ B	タイプ A
2	▼(下)	2	タイプ B	タイプ A
3	▲・▼	1・2	タイプ C	—

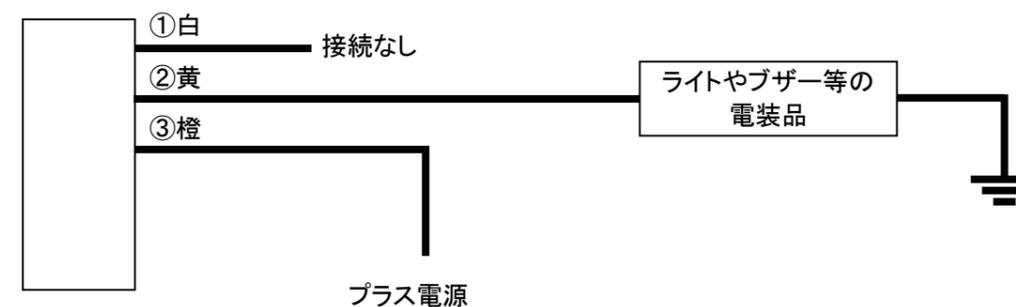
## 8. リモコン電池交換方法

詳細は、以下のページをご確認ください。  
[http://www.cepinc.jp/chumon/new\\_rm/source/rm\\_battery.html](http://www.cepinc.jp/chumon/new_rm/source/rm_battery.html)

## 9. リモコンセットアップ方法

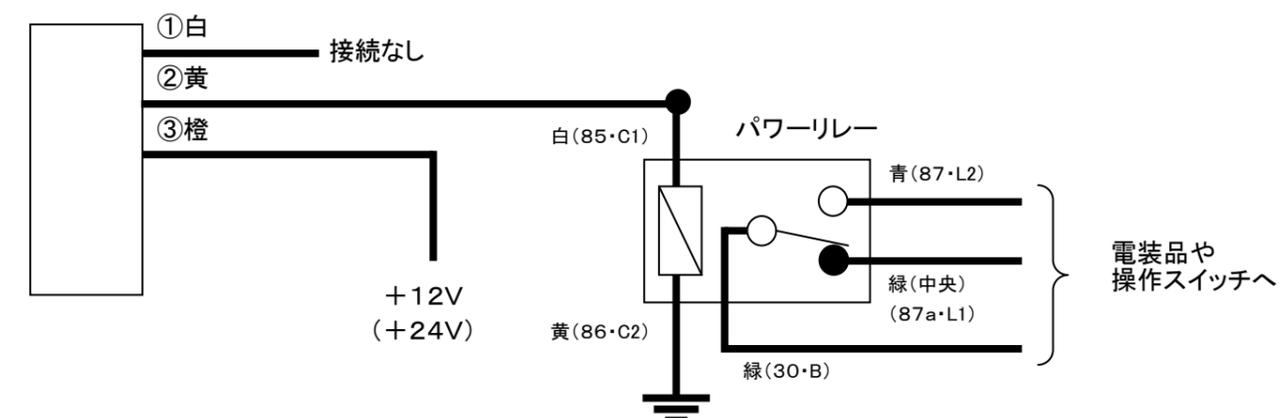
詳細は、以下のページをご確認ください。  
[http://www.cepinc.jp/chumon/new\\_rm/source/FMD629.html](http://www.cepinc.jp/chumon/new_rm/source/FMD629.html)

### ■ 配線例 (プラスコントロールでの電装品の制御)



この説明は、リレー1(▲ボタン)を使用する場合です。  
リレー2(▼ボタン)を使用する場合は、各配線に同様の接続を行ってください。

### 外付けリレーを使用する場合



この説明は、リレー1(▲ボタン)を使用する場合です。  
リレー2(▼ボタン)を使用する場合は、各配線に同様の接続を行ってください。